

## 日本動物実験代替法学会 第 37 回大会 ポスター賞 選考結果

### 優秀演題賞

P-036 法改正で見えてきた中国における安全性保証の考え方

～中国で求められる Botanical TTC へのチャレンジ～

○潘 孟瀛<sup>1)</sup>、水野 誠<sup>1)</sup>、三谷 茂樹<sup>2)</sup>、佐久間 めぐみ<sup>1)</sup>

1) 株式会社コーセー 研究所、2) 香栄興業株式会社

P-101 タンパク質のアレルギー性を評価する *in vitro* 試験法の開発

○里田 裕紀<sup>1)</sup>、中山 叶子<sup>1)</sup>、望月 沙穂<sup>1)</sup>、水町 秀之<sup>1)</sup>、高橋 豊<sup>1)</sup>、

井上 智彰<sup>2)</sup>、宮澤 正明<sup>1)</sup>

1) 花王株式会社 安全性科学研究所、2) 株式会社フロンティア

### 大会長特別賞

P-029 次世代評価技術を統合的に活用する化学物質の全身毒性評価体系の構築

○劉 舒捷、額田 祐子、中川 翔太、中村 正宗、中桐 英明、児玉 恭一、竹下 俊英、  
田崎 純一、宮澤 正明

花王株式会社 安全性科学研究所

P-057 AI を用いた情報抽出：自然言語処理による全身毒性データの識別

○久木 友花、額賀 巧、岩永 慎也、畠山 由梨、田原 春菜、田村 亜紀子

株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所

P-108 *in vitro* 皮膚刺激性評価の適用範囲拡大を目指したリスク評価の検討

○伊藤 正弥<sup>1)</sup>、中村 牧<sup>2)</sup>、杉原 守<sup>2)</sup>、坂根 慎治<sup>3)</sup>、梅下 和彦<sup>3)</sup>、山本 佳<sup>3)</sup>、  
畠中 内子<sup>4)</sup>、三竹 博道<sup>4)</sup>、西浦 英樹<sup>1)</sup>、山岡 隼人<sup>1)</sup>、池田 英史<sup>5)</sup>、高石 雅之<sup>5)</sup>、  
古野 哲生<sup>6)</sup>、川井 眞実<sup>6)</sup>、今井 教安<sup>7)</sup>、杉山 真理子<sup>8)</sup>、廣田 衛彦<sup>9)</sup>

1) TOA 株式会社 (旧 日本コルマー株式会社) 研究開発本部 安全性評価部、

2) 小林製薬株式会社、3) サンスター株式会社、

4) 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング、5) 株式会社マンダム、

6) ロート製薬株式会社、7) 株式会社コーセー、8) 一般社団法人 SSCI-Net、

9) 日本化粧品工業会/株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所

## 学生優秀演題賞

P-021 医薬品の生殖発生毒性試験代替法に有用なヒト由来細胞株を用いた評価試験法の開発

○稲葉 剛士<sup>1)</sup>、新家 功大<sup>1)</sup>、加藤 由布<sup>2)</sup>、平松 範子<sup>2)</sup>、杉原 英志<sup>3) 4)</sup>、  
滝本 哲也<sup>4)</sup>、佐谷 秀行<sup>4)</sup>、小島 肇<sup>5)</sup>、山本 直樹<sup>1) 2)</sup>

- 1) 藤田医科大学大学院 保健学研究科、
- 2) 藤田医科大学 研究推進本部 産官学連携推進センター、
- 3) 藤田医科大学 研究推進本部 オープンファシリティセンター、
- 4) 藤田医科大学 研究推進本部 藤田医科大学腫瘍医学研究センター、
- 5) 山陽小野田市立山口東京理科大学

P-051 ヒト生体腸管に近い凹凸構造・機能を持つ Caco-2 細胞の新規培養方法の確立

○中井 孝明

名古屋市立大学大学院 薬学研究科

## 板垣宏学生奨励賞

P-009 ヒト多能性幹細胞およびマイクロ流体デバイスを用いた腸管モデルによる  
エンテロウイルス A71 感染症の再現

○ニツ迫 拓樹、出口 清香、橋本 里菜、高山 和雄

京都大学 iPS 細胞研究所

P-022 ヒト iPS 細胞を用いたシグナルかく乱作用を基にした発生毒性評価法における  
補完的なシグナル経路の検討

○村山 航己<sup>1) 2)</sup>、溝田 華柊<sup>1) 2)</sup>、松浦 利絵子<sup>2)</sup>、平林 容子<sup>3)</sup>、中島 芳浩<sup>4)</sup>、  
大久保 佑亮<sup>2) 5)</sup>、福田 淳二<sup>1) 5)</sup>

- 1) 横浜国立大学 理工学府、
- 2) 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部、
- 3) 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター、
- 4) 産業技術総合研究所 健康医工学研究部門、5) 横浜国立大学先端科学高等研究院

P-060 Fick の拡散則に基づいた化学物質の皮膚曝露量予測

○成田 伊吹<sup>1)</sup>、藤原 知洋<sup>1)</sup>、板倉 祥子<sup>2)</sup>、藤堂 浩明<sup>1)</sup>

- 1) 城西大学大学院 薬学研究科、2) 東京理科大学 薬学部